

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム あおきの里作成日: 令和元年8月5日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議の参加者が固定化し、会議の内容が報告中心になっているので、新しい参加者を募り、会議を活性化させ、今後の発展に繋げていく。	薬剤師や地域で活躍している知見者、有識者に参加を要請し、ホームの繁栄だけでなく、参加者にとっても知識や情報を取得する場として取り組んで行く。また、家族が参加しやすい日時に運営推進会議を開催することも検討していく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	他施設の応援に職員が出かけ、職員不足のため日常的な外出支援が困難になっているので、今後の課題として取り組んでいく。	職員の勤務体制に合わせて入浴日以外の日に日常的な外出ができるよう取り組み、家族やボランティアの協力を得ながら、利用者の生きがいに繋がる外出支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。